

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	イー・アス
住 所	高槻市大畑町3-2ワタナベビル2階
電話番号	072-668-7143

事業所番号	2710902145
管理者名	平山 之茂
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している	○	15 点
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(III) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 就業規則等で定めている	○	15 点
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		8 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	155 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 5 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,502	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,661	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,247,437	円	利用者に支払った賃金総額	10,858,752	円	収支	388,685	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,569,248	円	利用者に支払った賃金総額	17,413,689	円	収支	155,559	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 5 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（ 5 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	支援力向上セミナー
研修講師	家坂 友之
実施日・受講者数	2月 20日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	アンサンブルグループ研修会
実施日	7月 28日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	施設外就労での支援力

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	株式会社 JFRクリエ
実施日/参加者数	12月 14日 2人
※他の事業所名	ウエルジョイ
実施日/参加者数	1月 15日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	高槻ビジネス交流会
主催者名	高槻商工会議所
日時	3月 4日
内容	講演会・参加企業によるプレゼンテーション

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	5年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	1名
うち昇給・昇格を行った者	1名
当該人事評価制度の周知方法	各職員と面談にて周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	イー・アス	事業所番号	2710902145
住 所	高槻市大畑町3-2ワタナベビル2階	管理者名	平山 之茂
電話番号	072-668-7143	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 株式会社 大和運送</p> <p>【実施日程】 2023年 5月1日～</p> <p>【施設外就労の概要】 緩衝材の組み立て作業</p> <p>【生産活動】 組仕切り作成、結束作業</p> <p>【利用者数】 2名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい】 人員確保を要する地域企業へ人材提供するとともに企業様への業績向上に貢献し、A型事業所の社会的役割の向上も目指す。</p> <p>【対象者にとってのメリット】 立ち仕事と手先を動かし続ける作業現場で働くことで、体力の向上や就労能力を引き上げ、一般就労に適した生活リズムの構築に繋げる。</p>	 <p>様々な緩衝仕切りを組み立てていきます</p>
<p><成果></p> <p>【得られた成果】 企業様より信頼をいただき、企業担当者様から積極的にコミュニケーションをとっていただくことも多く、利用者の就労への自信や不安解消につながっている。より生産量を向上させようとする意欲も生じている。</p> <p>【課題点】 人員配置と個々の能力の安定化</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>毎日、安定して作業数を上げていただける就労者を配置していただいております。</p> <p>意欲的に作業を進めてくれ、予定工程が滞りなく進むことができ助かります。</p> <p>高齢化が課題の現場で、若い世代が就労現場に入る事により活気が生じております。もしもの際の指導員の存在も、安心して業務遂行に専念できることができました。</p> <p>この活動が企業の人手不足対策になるだけでなく、就労に不安を抱えている方の支援に繋がる社会貢献も兼ねており、今後も継続して連携していけたらと考えています。</p>			
連携先企業名	株式会社 大和運送	担当者名	下大迫 様

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	イー・アス	事業所番号	2710902145
住 所	高槻市大畑町3-2ワタナベビル2階	管理者名	平山 之茂
電話番号	072-668-7143	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 イー・アス事業所</p> <p>【実施日程】 3月</p> <p>【知識・能力向上に係る実施の概要】 就労収入・障害年金の自己管理能力</p> <p>【利用者数】 9名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>参考資料や 分かりやすい 動画をと共に 講義を行う。</p>
<p><目的></p> <p>【知識・能力向上に係る実施のねらい】 障がい特性と消費者被害の実態や金銭管理支援の実践や支援制度などを、利用者にとって貰うことにより人生でかかるべき費用やライフプランを考えて貰った。</p> <p>【利用者にとってのメリット】 金銭の自己管理を修得する。</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】 世帯により違いはあるが毎月の給料から生活に必要な金額を把握する意識付けができたように感じた。</p> <p>【得られた成果】 毎月の就労収入の目標ができた。</p> <p>【課題点】 長期間にわたる管理が出来るように引き続き研修が必要である。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>障害者の消費者トラブルの状況は、多重債務、浪費（通信販売、携帯電話など）通帳・カードの不適切な使用、お金の貸し借り消費内容の歪み及びお金の使えないといった事例が多く見受けられます。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>金銭問題や金銭管理を扱うのではなく、知的、精神、発達それぞれの障害の特性を踏まえ、全てに有効な方法はないのだとの認識のもと、障害ごとに変容を加える課題がある。</p>	
<p>連携先企業（担当者）</p>	<p>松岡社会保険労務士事務所代表 松岡洋治 様</p>

利用者からの意見・評価

<p>【参加した利用者からの意見】</p> <p>以前お金の管理が出来ず、トラブルになった事がありました。</p> <p>今は毎月のお小遣い帳と、それを支援員さんに管理して貰っているが、今後一人暮らしをしていきたいので自己管理が出来るように、引き続き勉強していきたいと思いました。</p>
--